

ふれあい情報誌

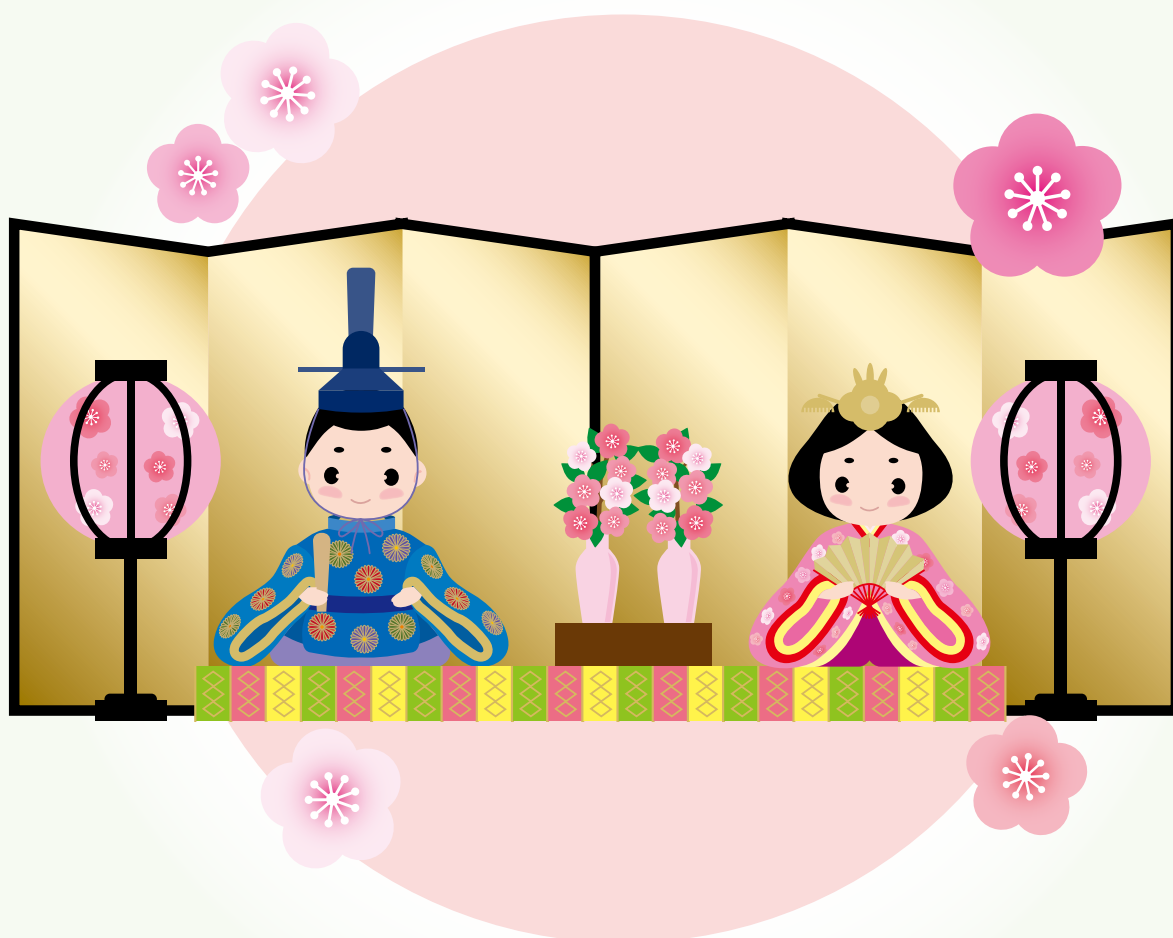
みなみの

Hospital Medicine Magazine Minamino

2018

25号

2018.2発行



- みなみの保育園のご紹介
- リハビリテーション科のご紹介② 作業療法士編
- H28年度実績報告:療養病棟



医療法人仁寿会

南野病院



基本理念

患者様に安全と安心と満足を提供します。

患者様の権利

●選べる権利 ●知る権利 ●参加する権利 ●自ら決める権利 ●プライバシーに関する権利

みなみの 保育園 のご紹介



医療法人仁寿会では、平成29年4月、県内では長崎大学病院について、二例目となる内閣府の「企業主導型保育事業」として、産休の女性職員が職場復帰しやすく働きながら育児と両立できる環境を整えようと、みなみの保育園を開設いたしました。

当保育園は南野病院の裏手に隣接しており、定員は12名で、保育時間は7時30分から18時30分です。現在は、11名の園児を保育士6名で保育しています。

晴天時は戸外活動を主としており、夏場には院内のガーデンテラスでプールあそびをしたりもし

ます。雨天時は製作や室内あそびを行っています。病院や施設で行われるイベントにも積極的に参加しています。

子どもたちが楽しく過ごすことができるよう、また保護者のみなさまが安心して仕事に専念できるよう、職員一同、笑顔あふれる保育園を目指してまいります。みなみの保育園をどうぞよろしくお願いいたします。



リハビリテーション科のご紹介 2

作業療法士(OT)編

前回より三回に分けて、リハビリテーション科(以下、リハ科)の紹介を行っています。

リハ科はリハビリの専門家であるセラピストによって構成されており、患者様が日常生活に必要とされる動作を獲得し、生活の質(QOL)を向上できるよう、積極的なリハビリテーションを行います。当院には、理学療法士(PT)18名、作業療法士(OT)12名、言語聴覚士(ST)9名が勤務しています。今回は、作業療法士に焦点をあててご紹介します。

作業療法士が目指すもの

作業療法士は、「作業」の視点からリハビリを行います。「作業」とは、日常生活のすべての活動を指します。例えば、お箸を使うこと、お風呂に入ること、料理をすること、洗濯をすること、買い物に行くこと。病気やケガなどの理由で、以前はできていたことができなくなってしまったとき、とても大切なものを失ってしまったことに気づきます。

作業療法士のリハビリでは、「人」を「環境」に合わせるのではなく、「環境」を「人」に合わせます。患者様に合った方法や道具を、患者様と一緒に見つけます。患者様に「その人らしい」生活を取り戻していただくお手伝いをします。

好きな順番で食事を食べること、ゆっくり湯船につかること、家族が好きな献立を作って喜ぶ顔を見ること、子供が泥だらけにしてきた洋服をブツブツ言いながらきれいにする、商店街のお店のウィンドウを見て回る。人生の楽しみを、どれか一つでもまたできるようになったら、きっと元気がでできます。そんなリハビリを目指しています。

作業療法士とリハビリテーション



当院の作業療法士 (OT) は現在12名。女性の若いスタッフが多く、親しみやすいことが特徴です。当院では、入浴に関しても作業療法士が支援します。入浴の練習では、女性の患者様の場合、希望があれば女性のスタッフが支援するなど、患者様の希望にできるだけ合わせた対応を行います。当院のOTは、患者様やご家族の声を大切にし、日々の生活場面や在宅に向けての支援に努めています。

自助具・福祉用具の導入



自助具の作成・提案や福祉用具の提案は、患者様ができることを増やすことで、介助する方の負担を減らす事を目的としています。環境を整えることで、ご自身で行えるよう、一緒に工夫しながら練習を行います。

日常生活動作・家事動作の練習

食事や入浴・トイレなどの日常生活を送る上で必要になる動作を練習します。当院では、退院後の生活を想定し、朝や夕方など実際に行う時間帯に着替えや食べる動作の練習を行います。また、必要に応じて掃除・洗濯などの家事動作の練習を行います。

作業活動



ご入院中にも、四季の移り変わりを感じていただけるよう、季節に合わせた活動を取り入れ、集団生活での楽しみの一環として行います。趣味の活動や作業活動を通して、楽しんでいただきながら、脳や心身機能の活性化を図ります。

高次脳機能訓練

たとえば、晩御飯の買い物や料理の手順がうまくまとめられずに困っておられる方に対してリハビリを行います。まずどの部分がうまくできないかを把握し、その方に合わせたリハビリを行うことで、ご自分でできることを少しずつ増やしていけるよう、サポートします。



療養病棟の昨年度の実績

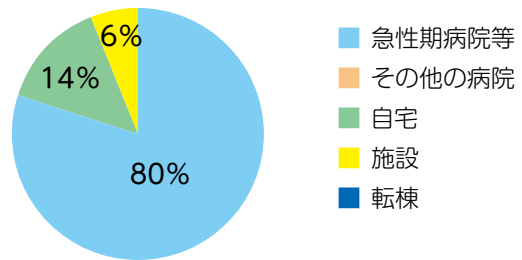
当院の療養病棟は、入院基本料1・在宅復帰機能強化型です。当院が位置する大村市は、他の県央地区と比較して急性期病院の後方病床数が1/7と極端に少ないため、より多くの方に病床を提供する必要があります。そのため、積極的に退院調整を行い、より医療必要度が高い患者様に優先して入院いただきます。長期の入院というご要望にはお応えできません。療養病棟では、摂食訓練をはじめとする機能訓練、抑制しない看護、患者様にその人らしく過ごしてもらえるような環境づくりに重点を置いています。病棟運営における主たる客観評価指標として、平均在院日数、在宅復帰率を以下に示します。

療養病棟 (入院基本料1)	当院療養病棟 (H28年度)	全国平均 (H26年度入院分科会調査(病棟票))	
	在宅復帰機能強化加算あり		同 なし
平均在院日数(日)	104.7	159.7	360.2
在宅復帰率 (%)	80.0	74.9	52.0

入院元

療養病棟へ入院される患者様の多くは、急性期病院などから来られています。また、一度当院を退院されて自宅や施設で生活されている方が再び入院されることも少なくありません。当院では、退院された患者様・ご家族が在宅でも安心して生活できるよう、病状の変化や不安などがあれば、ご相談をお受けしております。

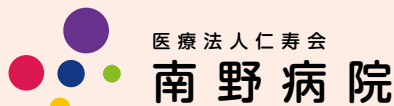
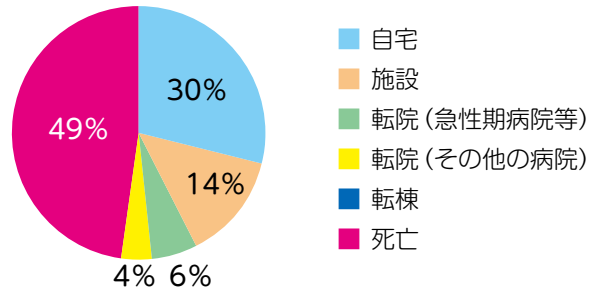
平成 28 年度 療養病棟 入院元



退院先

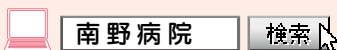
当院では、リハビリテーションを積極的に行うことや、癌に対する疼痛コントロールなどの緩和ケアも提供することで、退院される患者様の4割以上の方に、自宅または特別養護老人ホームや有料老人ホーム等の介護施設へ退院いただいています。

平成 28 年度 療養病棟 退院先



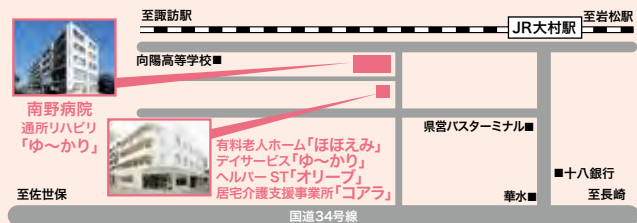
〒856-0826
大村市東三城町33番地 TEL.0957-54-8800 (代) FAX.0957-54-8755
療養病棟/回復期リハビリテーション病棟/緩和ケア病棟
健診部 TEL.0957-54-5551 FAX.0957-54-8755
通所リハビリテーション/訪問リハビリテーション ゆ〜かり
有料老人ホームほほえみ TEL.0957-47-8601 FAX.0957-47-8632
デイサービス ゆ〜かり TEL.0957-47-8606 FAX.0957-47-8607
ヘルパーST オリーブ TEL.0957-47-8857 FAX.0957-47-8858
居宅介護支援事業所 コアラ TEL.0957-53-3731 FAX.0957-53-3732
みなみの保育園 TEL.0957-56-8812 FAX.0957-56-8821

診療科目 ●内科 ●消化器科 ●放射線科 ●循環器科 ●リハビリテーション科
休診日 金曜午後・土曜・日曜日・祭日



ホームページ <http://www.minamino-hosp.jp/index.html>

交通アクセス



駐車場の ご案内

交通のご案内
● 県営バスターミナルより
徒歩2分
● 大村駅から徒歩2分

当院はクレジットカードでのお支払いが可能です

